

令和3年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	下関市角島サイクルポート
所在地	下関市豊北町大字角島 8 5 3 番 1
指定管理者	名 称 豊北町むらおこし物産振興協同組合
	代表者 代表理事 西島 英敏
	住 所 下関市豊北町大字滝部 3 3 9 4 番地 2
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。 その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の実施状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課 (問合せ先)	豊北総合支所地域政策課
	TEL : 083-782-1914
	E-Mail : hhchiiki@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

■ 目標値の達成度

指標：学習・加工体験室及び交流広場の利用件数 (単位：件)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計
目標値	12	12	12	12	12	60
実績値	4	4	5	6	14	33
差	△ 8	△ 8	△ 7	△ 6	2	△ 27

指標：レンタサイクルの利用者数 (単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計
目標値	1,200	1,200	1,300	1,300	1,300	6,300
実績値	1,361	1,430	1,103	778	624	5,296
差	161	230	△ 197	△ 522	△ 676	△ 1,004

指定期間1年度目に当たる令和3年度は、全国的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けました。5月21日から6月20日、8月30日から9月26日までの約2ヶ月を臨時休館とし、その後も、隣県に緊急事態宣言が発令される等、観光客数は伸び悩みました。その結果、レンタサイクルの利用者数は目標値を達成することはできませんでした。しかしながら、平常時の月別実績においては、引き続き好調を維持しており、指定管理制度の導入目的は一定レベルで達成しているものと考えます。

■ モニタリングの総合コメント

本施設の設置目的は、市民が自然環境を体験し、及び学習できる場を提供することにより市民の余暇の活用に寄与するとともに、体験型観光を促進し、角島における交流人口の増加を図ることです。管理運営の実施状況については、施設の設置目的を達成しながら、指定管理者制度導入の目的である利用者に対するサービスを効果的かつ効率的に実施しています。レンタサイクルの利用者数は角島の観光客数が増加するのと比例して増加傾向にありましたが、令和2年度に引続き、令和3年度も、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け、目標値の年間1,300人以上を達成できませんでした。施設の維持管理、業務の実施については、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底し、お客様に安心して施設をご利用いただけるように努めていました。また、備品管理等も適切に行われており、総合的に判断して良好と評価します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

令和４年度以降も、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施し、施設の設置目的を推進するため、業務の更なる向上充実を図り、利用者が安全で安心して利用できる施設運営を求めます。本施設は県内屈指の観光地にあり、隣接する「下関市角島地域資源活用総合交流促進施設（通称：しおかぜの里角島）」と連携したイベントの開催等、交流広場の活用促進により、利用料金の確保に努めることを求めます。また、観光案内の場として観光地「角島」の利点を活かした観光PRを行うとともに、レンタサイクルが、豊かな自然を楽しめるコンテンツとしての充実を図り、更なる利用者数の増加に努めることを求めます。

基本的な考え方(施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮)

合目的性・公平性・効果性

施設点検などの管理業務及び観光案内など目的達成のための適切な運営がなされていました。施設運営や利用者への対応については、観光客及び市民の方が公平、平等に利用されており、適切な運用が行われていました。施設の効用については、角島観光を満喫される来訪者が増加するのと比例してレンタサイクル利用者数も増加傾向にあり、設置目的に対して効用があったものと考えます。

業務内容

機能性・独創性(事業への具体的な取り組み方)

下関市角島サイクルボートの設置等に関する条例、同施行規則、基本協定等に則り、施設の管理・運営に関する業務が適切に実施されていました。施設の利用状況も利用者からの苦情等は特に無い状況でした。来場者への観光案内など懇切丁寧な対応で利用促進に努めていました。

責任性・実行性(施設の運営体制や組織)

隣接するしおかぜの里角島との従業員の配置調整を行い、連携した勤務体制により安定した運営に努めていました。

明瞭性・規律性(適正な事務や経理)

収入及び支出について適正に処理されていました。

安全性(安全管理、緊急時等の対応)

施設内の安全管理については定期的に施設の点検を行い、不具合が認められた箇所については早急に修繕等の対応を行っていたため、特に重大な事故も発生しませんでした。また、夜間や休館日など施設に人がいない状況の際には、警備会社に施設の警備を委託し、効率的な安全管理が行われていました。

社会性(環境等への配慮)

不要箇所の消灯や廃棄物の分別など環境に対する配慮は十分になされていました。

事業収支

経済性

収支については、ほぼ収支計画書どおりに執行されており、安定的かつ継続的に管理運営できる範囲内であると認められます。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された、決算報告書等の財務書類を確認した結果、特に運営上問題となる事項は無く、経営状態は健全と判断しました。

令和4年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	下関市角島サイクルポート
所在地	下関市豊北町大字角島 8 5 3 番 1
指定管理者	名 称 豊北町むらおこし物産振興協同組合
	代表者 代表理事 西島 英敏
	住 所 下関市豊北町大字滝部 3 3 9 4 番地 2
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。 その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉のとおり、具体的な業務の実施状況等についての確認結果をコメントした上で、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課 (問合せ先)	豊北総合支所地域政策課
	TEL : 0 8 3 - 7 8 2 - 1 9 1 4
	E-Mail : hhchiiki@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

■ 目標値の達成度

指標：学習・加工体験室及び交流広場の利用件数 (単位：件)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	12	12	12	—	—
実績値	14	4	—	—	—
差	2	△ 8	—	—	—

指標：レンタサイクルの利用者数 (単位：人)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	1,300	1,300	1,300	—	—
実績値	624	985	—	—	—
差	△ 676	△ 315	—	—	—

指定期間2年度目に当たる令和4年度は、新型コロナウイルス感染者が減少傾向にあり、新たな行動制限が行われなかったことから、観光客が戻りはじめ、レンタサイクルの利用者数は目標値を達成できなかったものの前年と比較して大幅増となりました。また、平常時の月別実績においても、引き続き好調を維持しており、指定管理制度の導入目的は一定レベルで達成しているものと考えます。

■ モニタリングの総合コメント

本施設の設置目的は、市民が自然環境を体験し、及び学習できる場を提供することにより市民の余暇の活用に寄与するとともに、体験型観光を促進し、角島における交流人口の増加を図ることです。管理運営の実施状況については、施設の設置目的を達成しながら、指定管理者制度導入の目的である市民サービスの向上を果たしています。レンタサイクルの利用者数は、令和元年度以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け減少していますが、令和4年度は新型コロナウイルス感染者が減少傾向にあり、新たな行動制限が行われなかったことから、観光客が戻りはじめ、目標値の年間1,300人以上は達成できなかったものの、前年と比較して361人増となりました。また、施設の維持管理、業務の実施については、引き続き新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底して行い、お客様に安心して施設をご利用いただけるように努めていました。また、備品管理等も適切に行われており、総合的に判断して良好と評価します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

令和5年度は、今後の新型コロナウイルス感染症の動向を見極め、施設の設置目的を推進するため、業務の更なる向上充実を図り、利用者が安全で安心して利用できる施設運営を求めます。本施設は県内屈指の観光地にあり、隣接する「下関市角島地域資源活用総合交流促進施設（通称：しおかぜの里角島）」と連携したイベントの開催等、交流広場の活用促進により、利用料金の確保に努めることを求めます。また、観光案内の場として観光地「角島」の利点を活かした観光PRを行うとともに、レンタサイクルが、豊かな自然を楽しめるコンテンツとしての充実を図り、更なる利用者数の増加に努めることを求めます。

基本的な考え方(施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮)

合目的性・公平性・効果性

施設点検などの管理業務及び観光案内など目的達成のための適切な運営がなされていました。施設運営や利用者への対応については、観光客及び市民の方が公平、平等に利用されており、適切な運用が行われていました。施設の効用については、角島観光を満喫される来訪者が増加するのと比例してレンタサイクル利用者数も増加傾向にあり、設置目的に対して効用があったものと考えます。

業務内容

機能性・独創性(事業への具体的な取組み方)

下関市角島サイクルボートの設置等に関する条例、同条例施行規則、基本協定等に則り、施設の管理・運営に関する業務が適切に実施されていました。施設の利用状況も利用者からの苦情等は特になかった状況でした。来場者への観光案内など懇切丁寧な対応で利用促進に努めていました。

責任性・実行性(施設の運営体制や組織)

隣接するしおかぜの里角島との従業員の配置調整を行い、連携した勤務体制により安定した運営に努めていました。

明瞭性・規律性(適正な事務や経理)

収入及び支出について適正に処理されていました。

安全性(安全管理、緊急時等の対応)

施設内の安全管理については定期的に施設の点検を行い、不具合が認められた箇所については早急に修繕等の対応を行っていたため、特に重大な事故も発生しませんでした。また、夜間や休館日など施設に人がいない状況の際には、警備会社に施設の警備を委託し、効率的な安全管理が行われていました。

社会性(環境等への配慮)

不要箇所の消灯や廃棄物の分別など環境に対する配慮は十分になされていました。

事業収支

経済性

収支については、ほぼ収支計画書どおりに執行されており、安定的かつ継続的に管理運営できる範囲内であると認められます。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された、決算報告書等の財務書類を確認した結果、特に運営上問題となる事項はなく、経営状態は健全と判断しました。

令和5年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	下関市角島サイクルポート
所在地	下関市豊北町大字角島 8 5 3 番 1
指定管理者	名 称 豊北町むらおこし物産振興協同組合
	代表者 代表理事 西島 英敏
	住 所 下関市豊北町大字滝部 3 3 9 4 番地 2
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。 その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に応示された項目ごとに、次葉のとおり、具体的な業務の実施状況等についての確認結果をコメントした上で、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課 (問合せ先)	豊北総合支所地域政策課
	TEL : 083-782-1914
	E-Mail : hhchiiki@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

■ 目標値の達成度

指標：学習・加工体験室及び交流広場の利用件数 (単位：件)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	12	12	12	12	—
実績値	14	4	5	—	—
差	2	△ 8	△ 7	—	—

指標：レンタサイクルの利用者数 (単位：人)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	1,300	1,300	1,300	1,300	—
実績値	624	985	670	—	—
差	△ 676	△ 315	△ 630	—	—

指定期間3年度目に当たる令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が第5類感染症に移行したことを受け、観光客増加が期待されました。しかし、記録的な猛暑の影響により、特に夏季の利用者数が伸び悩み、年間利用者数は目標値を下回り、前年比68%にとどまりました。一方で、平常時の月別実績は例年並みであり、指定管理制度の導入の目的である、レンタサイクルの安定的な運営と利用促進は概ね達成されたと評価できます。

■ モニタリングの総合コメント

本施設の設置目的は、市民が自然環境を体験し、及び学習できる場を提供することにより市民の余暇の活用に寄与するとともに、体験型観光を促進し、角島における交流人口の増加を図ることです。指定管理者による運営は、施設の設置目的を達成しつつ、市民サービスの向上に努めています。レンタサイクル事業においては、新型コロナウイルス感染症が第5類感染症に移行したことを受け、観光客増加が見込まれましたが、記録的な猛暑の影響により、特に夏季の利用者数が伸び悩みました。結果、年間利用者数は目標値を下回り、前年比68%にとどまりました。ただし、平常時の月別実績は例年並みの実績を維持しており、新型コロナウイルス感染症対策も継続して実施するなど施設の維持管理は適切に行われていました。また、備品管理等も適切に行われており、総合的に判断して良好と評価します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

令和6年度は、施設の設置目的を推進するため、業務の更なる向上充実を図り、利用者が安全で安心して利用できる施設運営を求めます。本施設は県内屈指の観光地にあり、隣接する「下関市角島地域資源活用総合交流促進施設（通称：しおかぜの里角島）」と連携したイベントの開催等、交流広場の活用促進により、利用料金の確保に努めることを求めます。また、観光案内の場として観光地「角島」の利点を活かした観光PRを行うとともに、レンタサイクルが、豊かな自然を楽しめるコンテンツとしての充実を図り、更なる利用者数の増加に努めることを求めます。

基本的な考え方(施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮)

合目的性・公平性・効果性

施設点検などの管理業務、および観光案内といった目的達成のための運営は適切に行われていました。施設の利用にあたっては、観光客と市民が公平に扱われ、適切な運用が行われていました。施設の効用としては、角島の観光客数とレンタサイクル利用者数の比例関係から、設置目的を達成したと考えられます。

業務内容

機能性・独創性(事業への具体的な取組み方)

下関市角島サイクルボートの設置等に関する条例、同条例施行規則、基本協定等に則り、施設の管理・運営に関する業務が適切に実施されていました。施設の利用状況も利用者からの苦情等は特になかった状況でした。来場者への観光案内など懇切丁寧な対応で利用促進に努めています。

責任性・実行性(施設の運営体制や組織)

隣接するしおかぜの里角島との従業員の配置調整を行い、連携した勤務体制により安定した運営に努めています。

明瞭性・規律性(適正な事務や経理)

収入及び支出について適正に処理されています。

安全性(安全管理、緊急時等の対応)

施設内の安全管理については定期的に施設の点検を行い、不具合が認められた箇所については早急に修繕等の対応を行っていたため、特に重大な事故も発生しませんでした。また、夜間や休館日など施設に人がいない状況の際には、警備会社に施設の警備を委託し、効率的な安全管理が行われています。

社会性(環境等への配慮)

不要箇所の消灯や廃棄物の分別など環境に対する配慮は十分になされています。

事業収支

経済性

収支については、ほぼ収支計画書どおりに執行されており、安定的かつ継続的に管理運営できる範囲内であると認められます。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された、決算報告書等の財務書類を確認した結果、特に運営上問題となる事項はなく、経営状態は健全と判断しました。

令和6年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	下関市角島サイクルポート
所在地	下関市豊北町大字角島 8 5 3 番 1
指定管理者	名 称 豊北町むらおこし物産振興協同組合
	代表者 代表理事 西島 英敏
	住 所 下関市豊北町大字滝部 3 3 9 4 番地 2
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。 その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉のとおり、具体的な業務の実施状況等についての確認結果をコメントした上で、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課 (問合せ先)	豊北総合支所地域政策課
	TEL : 083-782-1914
	E-Mail : hhchiiki@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

■ 目標値の達成度

指標：学習・加工体験室及び交流広場の利用件数 (単位：件)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	12	12	12	12	12
実績値	14	4	5	6	—
差	2	△ 8	△ 7	△ 6	—

指標：レンタサイクルの利用者数 (単位：人)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300
実績値	624	985	670	595	—
差	△ 676	△ 315	△ 630	△ 705	—

指定期間4年度目に当たる令和6年度は、新型コロナウイルス感染症が第5類感染症に移行し、令和5年度の豊北地区の観光客数が増加していることから、利用者数の増加が期待されました。しかし、観光シーズンである秋の天候不順などの影響により、豊北地区全体の観光客数が減少し、それに伴い利用者数が伸び悩み、年間利用者数は目標値を下回り、前年比88.8%にとどまりました。しかしながら、指定管理制度の導入の目的である、レンタサイクルの安定的な運営と利用促進は概ね達成されたと評価できます。

■ モニタリングの総合コメント

本施設の設置目的は、市民が自然環境を体験し、及び学習できる場を提供することにより市民の余暇の活用に寄与するとともに、体験型観光を促進し、角島における交流人口の増加を図ることです。指定管理者による運営は、施設の設置目的を達成しつつ、市民サービスの向上に努めています。レンタサイクル事業においては、新型コロナウイルス感染症が第5類感染症に移行し、令和5年度の豊北地区の観光客数が増加していることから、利用者数の増加が期待されました。しかし、観光シーズンである秋の天候不順などの影響により、豊北地区全体の観光客数が減少し、それに伴い利用者数が伸び悩み、結果として、年間利用者数は目標値を下回り、前年比88.8%にとどまりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症対策も継続して実施するなど施設の維持管理は適切に行われていました。また、備品管理等も適切に行われており、総合的に判断して良好と評価します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

令和7年度は、施設の設置目的を推進するため、業務の更なる向上充実を図り、利用者が安全で安心して利用できる施設運営の継続を求めます。本施設は県内屈指の観光地にあり、隣接する「下関市角島地域資源活用総合交流促進施設（通称：しおかぜの里角島）」と連携したイベントの開催等、交流広場の活用促進、また学習・加工体験室の活用により、利用料金の確保に努めることを求めます。また、観光案内の場として観光地「角島」の利点を活かした観光PRを行うとともに、レンタサイクルが、豊かな自然を楽しめるコンテンツとしての充実を図り、更なる利用者数の増加に努めることを求めます。

基本的な考え方(施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮)

合目的性・公平性・効果性

施設点検などの管理業務、および観光案内といった目的達成のための運営は適切に行われていました。施設の利用にあたっては、観光客と市民が公平に扱われ、適切な運用が行われていました。施設の効用としては、角島に来た観光客が利用をしており、設置目的を達成したと考えられます。

業務内容

機能性・独創性(事業への具体的な取組み方)

下関市角島サイクルポートの設置等に関する条例、同条例施行規則、基本協定等に則り、施設の管理・運営に関する業務が適切に実施されていました。施設の利用状況も利用者からの苦情等は特になかった状況でした。来場者への観光案内など懇切丁寧な対応で利用促進に努めています。

責任性・実行性(施設の運営体制や組織)

隣接するしおかぜの里角島との従業員の配置調整を行い、連携した勤務体制により安定した運営に努めています。

明瞭性・規律性(適正な事務や経理)

収入及び支出について適正に処理されています。

安全性(安全管理、緊急時等の対応)

施設内の安全管理については定期的に施設の点検を行い、不具合が認められた箇所については早急に修繕等の対応を行っていたため、特に重大な事故も発生しませんでした。また、夜間や休館日など施設に人がいない状況の際には、警備会社に施設の警備を委託し、効率的な安全管理が行われています。

社会性(環境等への配慮)

不要箇所の消灯や廃棄物の分別など環境に対する配慮は十分になされています。

事業収支

経済性

収支については、ほぼ収支計画書どおりに執行されており、安定的かつ継続的に管理運営できる範囲内であると認められます。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された、決算報告書等の財務書類を確認した結果、特に運営上問題となる事項はなく、経営状態は健全と判断しました。